

言語情報学研究報告 13

自然会話分析への 言語社会心理学的アプローチ

宇佐美まゆみ（編）



21世紀COEプログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」
東京外国語大学(TUFS)大学院地域文化研究科

2006

言語情報学研究報告 13

自然会話分析への 言語社会心理学的アプローチ

宇佐美まゆみ(編)



21 世紀 COE プログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」

東京外国語大学(TUFS)大学院地域文化研究科

2006

目次

学長挨拶	池端 雪浦	3
言語運用を基盤とする言語情報学拠点	川口 裕司	5
まえがき	宇佐美 まゆみ	13

04 年度成果報告

1. 方法論の考察

改訂版: 基本的な文字化の原則 (Basic Transcription System for Japanese: BTSJ) 2005 年 2 月 25 日改定版	宇佐美 まゆみ	21
言語社会心理学的アプローチによる会話分析の方法	李 恩美, 木林 理恵, 金 銀美, 木山 幸子	47
相互作用としての談話の定量的分析について —Schegloff(1993)の主張をめぐる一考察—	鈴木 卓	77

2. 文献調査報告

研究方法論に関する基礎調査 —外国語教育研究を中心に—	金 銀美, 木林 理恵, 李 恩美, 木山 幸子	87
自然会話データを用いた研究の文献報告	藤田 朋世, 野口 英美, 山下 貴子, 尾崎 芙美	121
公開中の現代中国語話し言葉コーパスの紹介	謝 韞	157
学習に対する状況論的アプローチについての基礎文献報告	木林 理恵, 金 銀美	163
研究方法論に関する参考文献		177

3. 研究論文

友人間で行われる『誘い』の日韓対照研究 —『誘い』におけるストラテジーを中心に—	鄭 榮美	181
日西対照研究—意見に対するフィードバックの様相—	高森 絵美	203

05 年度成果報告

1. 研究論文

談話研究におけるローカル分析とグローバル分析の意義	宇佐美 まゆみ	229
「基本的な文字化の原則 (Basic Transcription System for Japanese: BTSJ)」の開発と『BTS による多言語話し言葉コーパス』の構築—BTSJ の理論的背景と本コーパスを用いた人間の相互作用の研究例 (日本語会話の場合)—	宇佐美 まゆみ, 木林 理恵, 木山 幸子, 金 銀美	245
Co-constructions in English and Japanese Revisited: A quantitative approach to cross-linguistic comparison	Suzuki Takashi, Usami Mayumi	263
The functions of “speech levels” and “utterances without politeness markers” in Japanese and Korean: from the perspective of discourse politeness	Lee Eunmi, Usami Mayumi	277

2. 報告

基本的な文字化の原則（Basic Transcription System for Japanese:BTSJ）に従った文字化作業に関する全般的な質問について	高橋 希美	293
基本的な文字化の原則（Basic Transcription System for Japanese: BTSJ）に従ったトランスクリプト作成における2次チェック、3次チェックについて	宮武 かおり	297
自然会話音声データの電子化について	武田 雅一，磯野 英治	309
『BTS による多言語話し言葉コーパスー日本語会話1，2』の公開案内と利用申込状況報告	宇佐美 まゆみ， 木林 理恵，金 銀美	313

索引	319
----	-----

資料

国際会議・ワークショップ	325
国内会議	330
講演会	332
集中講義	335
シンポジウム	336
2006年度 第1回研究会ー第7回研究会	337
2005年度 第1回研究会ー第18回研究会	339
2004年度 第1回研究会ー第16回研究会	344
2003年度 第1回研究会ー第21回研究会	350
2002年度 第1回研究会ー第6回研究会	355
出版物	357

04 年度成果報告

1. 方法論の考察

2. 文献調査報告

3. 研究論文

05 年度成果報告

1. 研究論文

2. 報告

資料



言語情報学研究報告 13 2006 年 11 月 30 日発行
自然会話分析への言語社会心理学的アプローチ

発 行 : 東京外国語大学大学院 地域文化研究科
21 世紀 COE プログラム
「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
編 者 : 宇佐美まゆみ
編集・校正 : 木林理恵
印 刷 : 社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷

言語情報学研究報告 13

自然会話分析への 言語社会心理学的アプローチ

21世紀COEプログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」
東京外国語大学(TUFS)大学院地域文化研究科